

平成 28 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	多様な「個性」を創発する脳システムの統合的理解
領域代表者	大隅 典子（東北大学・医学系研究科・教授）
研究期間	平成 28 年度～平成 32 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、多様な「個性」を創発する脳システムについて統合的な理解を目指すものであり、医学・生物系、人文・社会系、理工系分野の融合研究としてバランスのとれた、複合領域の新学術領域にふさわしい提案である。多様な学問分野の連携が認められ、ヒト・動物研究に脳画像解析や数理研究を有機的に統合した計画には具体性もあり妥当と考えられる。</p> <p>研究組織については、豊富なマネジメント実績がある領域代表者を中心に、総括班、計画研究、評価委員会、広報活動がバランスよく配置された体制となっている。</p> <p>本研究領域においては、「個性」創発の分子基盤を理解することの重要性を踏まえ、国際的優位性が高い研究分野を融合することで新たに「個性創発学」を形成することを目指しており、今後の発展性が期待できる。ゲノム情報の多様性から環境への行動応答の多様性への影響が予測可能となれば、学術的な研究成果だけでなく、社会的な面でも多くの分野に対する波及効果が期待されるほか、国際的なデータシェアリングプラットフォームの構築も大いに期待される。</p>